

お取引先への取り組み



持続可能な社会・
環境に貢献する

日本化薬グループは2015年にCSR調達方針を制定しました。

お取引先の皆さまと安定調達や安定供給などに努め、サプライヤーの皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に行っています。



CSR 調達の取り組み

日本化薬グループは、サプライヤーとのコミュニケーションを通じて持続的な相互発展関係を築く努力をしています。私たちは、品質・価格・安定供給の確保・法令遵守・人権尊重・労働安全衛生・環境保全などは、サプライヤーと一丸となり取り組む重要な要素と考えています。

2016年度は国内外のサプライヤーに向けて、日本化薬グループの購買理念および購買基本方針のご紹介とCSR調達にご協力いただきたい旨の書面やCSRレポートを同封し、ご協力をお願いをしました。目を通された皆さまから貴重なご意見・ご感想が寄せられました。今後は海外グループ会社への啓発にも取り組みます。

購買理念

日本化薬グループは、KAYAKU spiritを実現するために、『お取引先は最良の製品づくりの大切なビジネスパートナー』との考えに立ち、お取引先と相互の持続的な発展を目指して参ります。

購買活動におきましては、法令や社会規範を遵守すると共に、購買基本方針に基づき公平・公正で誠実な取引を行います。

セイフティシステムズ事業 購買説明会の開催

セイフティシステムズ事業では、日頃お世話になっている協力会社を対象に、年に一度「購買説明会」を実施しています。これは、業績見込みや次年度以降の事業計画、生産体制の現況、開発計画、中長期ビジョン、購買方針を説明し、これらを協力会社の事業計画の参考情報の一つとしていただくことを目的としています。

当社を含め自動車産業のサプライチェーンを担う協力会社は、めまぐるしく変化する国内・国際情勢、原材料相場、為替変動などの外的環境に即応しながら、顧客に遅延を起こすことなく、高品質・低コストの製品を供給し続けなければなりません。この購買説明会を貴重な情報交換の場となるよう有益な情報を提供することを心がけています。

また、品質・コスト・納期に模範的な対応をとっていただいた協力会社に「優秀協力会社賞」を進呈しました。

